

## 第54回・荒川太郎右衛門地区自然再生協議会 議事録

●日時 : 2023年5月22日(月) 14:10~16:00

●場所 : 上尾市文化センター203・204集会所

### ●資料

#### 議事次第

資料-1. 第53回荒川太郎右衛門地区自然再生協議会議事録

資料-2. 2022年度収支報告と2023年度活動予算(案)について

資料-3. 2023年度の協議会と各組織の予定

資料-4. 荒川太郎右衛門地区自然再生事業の目標達成に向けた課題・対応方針(案)

資料-5. 埼玉版SDGs推進アプリ『S3(エスキューブ)』の利用者登録について

参考資料-1. 協議会設置要綱

参考資料-2. 2023年度モニタリング計画(案)

参考資料-3. 2023年度の維持管理活動計画(案)

参考資料-4. 2023年度の連携・協働活動計画(案)

参考資料-5. 2023年度の普及啓発活動計画(案)

### 【議事結果】

- ① 2022年度収支報告と2023年度活動予算(案)について了承された。ただし、次の点を改善すること。
  - ・監査員の任期等が協議会設置要綱に記載されていない。要綱等で明確にしておくこと。
  - ・保有する物品は、消耗品と備品を区分して管理すること。
  - ・同日、同一の支払い先に何度も支払いが発生しているなど、支払い方法が不明瞭である。
- ② 2023年度の協議会と各組織の予定について了承された。
- ③ 荒川太郎右衛門地区自然再生事業の目標達成に向けた課題・対応方針(案)について一部文章を修正することで、課題・対応(案)は了承された。
- ④ 埼玉版SDGs推進アプリ『S3(エスキューブ)』の利用者登録について登録を進めることで了承された。

## 【主な議事内容】

### ●第53回荒川太郎右衛門地区自然再生協議会議事録

- ・コンサルタントへの委託、個人情報への取扱いについての指摘について記載されていないため、修正すること。公表は修正したもので行うこと。

### ●2022年度収支報告と2023年度活動予算（案）について

- ・2022年度収支報告と2023年度活動予算（案）について了承された。ただし、次の点を改善すること。

- ①監査員の任期等が協議会設置要綱に記載されていない。要綱等で明確にしておくこと。
- ②保有する物品は、消耗品と備品を区分して管理すること。
- ③同日、同一の支払い先に何度も支払いが発生しているなど、支払い方法が不明瞭である。

### ●2023年度の協議会と各組織の予定

- ・2023年度の協議会と各組織の予定について了承された。

### ●荒川太郎右衛門地区自然再生事業の目標達成に向けた課題・対応方針（案）

- ・荒川太郎右衛門地区自然再生事業の目標達成に向けた課題・対応方針（案）について一部文章を修正することで、課題・対応（案）は了承された。公表は修正したもので行うこと。個別に意見があったものについて以下に示す。

- ①中池の外來魚対策等を漁業協同組合と相談していきたい。中池の竹の繁茂の課題については、タケノコ採りに来る地元の方を取り込んで対策に繋げたい。また、中池に車で侵入する人がいるので、マナー対策も必要である。
- ②NPO法人化は簡単ではなく、NPOを維持するためには収入がないといけない。NPO法人化にあたっては、収入を得られるような仕組み作りが必要である。また、国土交通省では河川協力団体という制度がある。自然再生推進法第一号の自然再生地であり、引き続き荒川上流河川事務所に管理をお願いしたいと思っているが、そうではない形も考えておく必要がある。
- ③企業との連携活動は良いことであり、さらに専門的な取り組みが出来ると良い。
- ④備品更新等の費用確保については、「寄付をもとめる」ことも追記すること。また、イベント開催時には、イベント参加者のニーズを把握して収入確保を目指す必要がある。
- ⑤協議会委員の募集として、一般ボランティア活動に参加頂いた方や、次回協議会から参画頂けるように広報をする必要がある。

### ●埼玉版SDGs推進アプリ『S3（エスキューブ）』の利用者登録について

- ・埼玉版SDGs推進アプリ『S3（エスキューブ）』の利用者登録について登録を進めることで了承された。イベントの告知や参加者にもポイントが得られるなどメリットがあることから、参加者の増加も期待できる。

●その他

- ・協議会委員 3 名の退会の報告をした。
- ・事務局の運営補助をコンサルタントに委託していることを事務局より説明した。なお、資料の発送作業は、事務局のもとで個人情報管理するので、コンサルタントから実施するようになりたい。問題がある場合は、申し出て欲しい。
- ・会議資料が多い場合などは、事前に資料を確認しておきたいので事前送付をお願いしたい。
- ・サクラソウトラスト地の維持管理にも、近隣の桶川西高校に参画して頂きたい。
- ・おけがわ春のふれあいフェスタへの出展は、桶川西高校と協議会のブースが横並びになるように主催者に要望すると良い。
- ・未来に向かって取り組んでいく必要があり、常に自然が相手であることも認識して取り組むことが大切である。

以上